

「論理力 × 説明力」が身につくロジカルシンキング

とき

2024年 7月 11日(木) 9:30~16:30

2025年 2月 19日(水) 9:30~16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)



ご参加

いただきたい方

● 全てのビジネスパーソン

- ※特に
- 伝える内容が明快で、相手にとって理解しやすい説明力を身につけたい方
 - 客観的な情報を「分かりやすく、論理的に伝える力」を身につけたい方
 - 伝えたいポイントがしっかり伝わる資料(提案書、報告書等)の作成能力を磨きたい方

◆ 研修プログラム (9:30~16:30)

1. 客観性の重視(思い込みからの脱却)

- (1) ケースワークによる解決案立案と検証

2. 「論理力×説明力」を高める方法① 講義→演習

- (1) 「MECE」を重視する
- ① 「MECE」の意味と重要性を知る
 - ② 「MECE」の状態のつくり方

3. 「論理力×説明力」を高める方法② 講義→演習

- (1) フレームワークを理解し使いこなす
- ① 質と量
 - ② 内部と外部
 - ③ SWOT分析
 - ④ 3C、4P、7S
 - ⑤ ABC分析

4. 「論理力×説明力」を高める方法③ 講義→演習

- (1) ロジックツリーの使い方
- ① 「目的と手段」、「原因と結果」、「全体と部分」の3種類で使い方を分けると聞き手の理解レベルがグンと上がる
 - ② バタフライ型ロジックツリーの使い方と使用例

5. 「論理力×説明力」を高める方法④ 講義→演習

- (1) ピラミッド・ストラクチャの使い方と使用例
- ① ピラミッド構造による記述のしかたと使用例
 - ② 演繹法と帰納法の考え方と使い方と使用例
 - ③ トップダウン思考とボトムアップ思考の使い方と使用例

6. 研修の総まとめ

- ・研修全体の振り返り、質疑応答

相手(上司やお客様)に口頭や文書(資料)で説明する時、論理力と説明力は十分に備わっていますか？



論理的に説明することが苦手。説明しても相手から“分かりやすかった”という反応は返ってきかなくて・・・



自分が作成する資料(提案書や報告書等)には論理性に欠けた部分があり、上司やお客様から“この資料で何を伝えたいのかイマイチよく分からない”、“結局、伝えたいポイントは何?”と指摘されてしまうことがある・・・



上司や部下、お客様にしっかりと丁寧に説明したつもりだったが、相手は自分が説明した通りに動いてくれなかったこと(想定外のアウトプットが出てきたこと)が何度かある・・・



伝えたいことは頭の中にあるのに、論理的に説明できない・・・
話す時間が長く冗長的になったりして、相手にきちんと伝わっていないことがある・・・

など、このように論理的に説明し、自分が伝えたいことを相手に100%理解してもらうことは決して簡単なことではありません。

◆ 「論理力」と「説明力」が足りないと、信頼関係がうまく築けなくなることも・・・

なぜ、このようなことが起こるのでしょうか？その原因は、「論理力」と「説明力」の2つの力が不足していることにあります。この2つの力は「相手に分かりやすく伝える」ために必要不可欠なものであり、ビジネスパーソンとして十分に訓練されていないと、どんなに一生懸命に熱意を持って話をしても、いくら時間と手間をかけて丁寧に資料を作り込んでも、伝えたいことが相手に100%しっかり伝わるという目的が達成されることは残念ながらありません。また、論理的な説明ができないと、相手との認識合わせがうまくできなくなりますので、双方の理解度に差が生じてしまったり、ゴールイメージをうまく共有できなかつたりして、コミュニケーションミスが起こる可能性が高くなってしまいます。

私たちビジネスパーソンの仕事は、日々の「話す&書く」という口上と文字(テキスト)上のコミュニケーションの両輪で成り立っており、職種に関係なく相手に納得して動いてもらうためには、この2つの力が必要不可欠なのです。

◆ 「論理的に体系化して考える力」×「分かりやすく説明できる力」が身につく！

本研修では、「論理力」と「説明力」を安定的に発揮できるロジカルシンキングの理論体系と実践スキルを分かりやすくご説明し、演習で実践力を磨くことによって「論理的に体系化して考える力」と「分かりやすく説明できる力」を身につけます。受講者の“理解度”に配慮しながら丁寧に研修を進めていきますので、安心して受講することができ、研修後、実務でしっかり活用できるようになります。

この機会にぜひ、全てのビジネスパーソンに欠かせないロジカルシンキングによる「論理力」と「説明力」を自分の得意分野(強み)にしてください。ご参加を心よりお待ちしております。

参加者のコメント (多数の中から一部をご紹介します。)

論理的な文章の書き方とそのための情報整理のしかたが、他のロジカルシンキングセミナーと比べ、講師の説明がかゆい所に手が届いており、大変分かりやすかった。
【機械・部品製造 34歳】

今までの自分の説明方法は情緒的などころがあって、「論理と事実情報による裏づけ」が不十分だったと気づかされました。自分の弱点とその改善方法が明確になったので良かったです。
【食品製造 24歳】

ロジックツリーやピラミッドストラクチャーを使った情報を構造化して伝えるスキルはとても有効だと思いました。早速次の機会に作成する提案書で活用します。
【輸送用機器製造 31歳】

今まで実務に役立つ幾つかのセミナーに参加しましたが、今回が一番実用的でした。ロジカルシンキングは顧客や上司への提案資料の作成に欠かせないスキルだと強く認識しました。
【金属製造 35歳】

①客観性の大切さ(思い込みや主観の危うさ)に気づけたこと、②フレームワークを使って伝えたい内容に事実&論理をうまく注入して伝える方法、③伝えたい内容を構造化&体系化する方法、は改善提案書を作成する時に有効だと強く実感しました。今回の講師の方が別の研修で講師担当する「フレームワークの活用研修」もあわせて受講しようと思います。
【商社 36歳】

講師

中産連パートナー講師 (ビジネスコンサルタント)

大学卒業後、大手の通信教育・出版事業会社に入社。約20年間にわたり、マーケティング、商品開発、営業などに従事し、アジア展開のバイオニアとして台湾支社長、香港現地法人社長を歴任する。その間、海外現地法人で経営の舵取りをしながら、外国人を含め400名以上の部下を育成する。2007年に台湾で創業。日本やアジアの経営者、経営幹部を始めビジネスパーソンに、ビジネススキル(ロジカルシンキング/フレームワークの使い方/0→1の発想の技術)の研修やコンサルティングを行っている。分かりやすく丁寧な説明で進めるインストラクションとリラックスして研修に集中できる場づくりが好評。

「論理力×説明力」が身につく ロジカルシンキング 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	中産連会員	中産連会員外	※研修後、実務でロジカルシンキングを使いこなしていけるように、ラーニングコーチがしっかりサポートします!
	セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	
	フォローアップ(事後行動支援)※付き	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「し」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。		
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。		
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けれます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。		
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL: 052-931-9824 e-mail: kohashikawa@chusanren.or.jp		

会社名 _____ 年 月 日

〒 _____ TEL _____ FAX _____

所在地 _____

参加希望日	参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 2024/7/11	<input type="checkbox"/> 会場			-----		
<input type="checkbox"/> 2025/2/19	<input type="checkbox"/> オンライン			-----		
<input type="checkbox"/> 2024/7/11	<input type="checkbox"/> 会場			-----		
<input type="checkbox"/> 2025/2/19	<input type="checkbox"/> オンライン			-----		
<input type="checkbox"/> 2024/7/11	<input type="checkbox"/> 会場			-----		
<input type="checkbox"/> 2025/2/19	<input type="checkbox"/> オンライン			-----		

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		